

新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	癌転移・薬剤耐性に関与する脂質メディエーターの分子機構の解明
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2001 年以降に新潟大学医歯学総合病院において胆道がん、膵がん、肝がん、乳がん、胃がん、食道がん、大腸がん、肺がんに罹患し、手術を施行された患者さんが対象になります。
③概要	近年、脂質メディエーターという物質が、がん細胞が増えたり、転移をしたりする過程において重要な役割を果たしていることがわかってきました。私たちは今後のがん治療に役立てるために、当院でがん治療が行われた患者様の検体を用いて、脂質メディエーターについての解析を行うことにいたしました。
④申請番号	2017-0207
⑤研究の目的・意義	癌細胞が増えたり、転移をしたりする過程において、脂質メディエーターという物質がどのように役割を果たしているのかを検証します。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から 2027 年 12 月 27 日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	手術の前後や手術中に頂いた検体、血液、体液を用いて解析します。使用するデータは、個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。共同研究機関へ検体を送って解析を依頼することがあります。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	手術検体、生検検体、血液検体、胆汁、診療記録
⑨利用する者の範囲	新潟大学消化器・一般外科学分野 ロズウェルパーク癌研究所 乳腺外科主任教授 高部 和明 バージニア州立大学 生化学主任教授 サラ スピーゲル
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	本学：新潟大学消化器・一般外科学分野 若井俊文
⑪お問い合わせ先	所属：新潟大学消化器・一般外科学分野 氏名：諸 和樹 Tel：025-227-2228 E-mail：kmoro@med.niigata-u.ac.jp